
Discoveryの電子書籍

はじめに

PrimoのDiscoveryで電子書籍を管理する方法は、他の種類の資料とは少し異なります。なぜなら、通常CDIはデータ（ジャーナルなど）をアイテムレベル（記事など）でインデックス化するためのものだからです。Alma（したがってPrimoローカルインデックス）には、より高いレベルのレコード（ジャーナル）が含まれています。特に電子書籍の場合、CDIには電子書籍と章レベルのレコードの両方が含まれています。これにより、ローカルのPrimoインデックスとCDIの両方に、Almaの同じ書籍レコードが存在する状況になります。その結果、ユーザーが混合検索範囲を使用すると、結果リストに重複したレコードが表示されます。ローカルのPrimoインデックスとCDI間でこれらのレコードを重複排除することは技術的に不可能であるため、この記事で説明されているように、重複抑制を行うための代替オプションを提供しています。

次のいずれかに該当する場合、CDIからの電子書籍レコードが結果リストに表示されます：

- 電子書籍コレクションはAlma上でアクティブであり、アクティブなポートフォリオを有しています。ユーザーが混合検索範囲を検索すると、Primo検索結果に重複したレコードが表示されます。すべてのポートフォリオは自動的にCDIに公開され、ローカルのPrimoインデックスにもインデックス化されるためです。これを防ぐために、次のいずれかのオプションを使用できます：
 - [オプション1- CDI電子書籍を抑制する](#)
 - [オプション2- CDI電子書籍をフィルタリングする](#)
- 電子書籍コレクションは検索に対応しています。いずれかのAlmaコレクションにアクティブなポートフォリオがない限り、これらのレコードはフルテキストはありませんステータスであり、拡張検索オプションが有効な場合にのみ表示されます。

オプション1 - CDI電子書籍を抑制する

このオプションを有効にすると、このコレクションのCDI電子書籍レコードは、フィルター処理された結果リスト（利用可能なアイテムでフィルター処理）に表示されません。同じコレクションの検索がアクティブである場合、レコードは拡張検索（ライブラリコレクションを超えて拡張）として表示され、フルテキストはありませんステータスが表示されます。同じことが章レベルのレコードにも適用されます。これは、フィルター処理された結果リストにも表示されず、拡張検索の場合、コレクションの検索がアクティブになっている場合にのみ表示されます。

Note

- この設定は、ローカルの書誌レコードには影響しません。これらはローカルのPrimoインデックスに公開され、以前と同様にPrimoで検出が可能です。
- 同じコンテンツがAlmaの複数のコレクションで利用可能でアクティブであるものの、1つのコレクションでのみCDIが抑制されている場合、コンテンツは抑制されません。また、これらの電子書籍のCDIレコードは、CDIで利

用可能と表示されます。

CDI電子書籍を抑制するには以下を行ってください：

Almaの電子コレクションエディタページの[CDIタブ](#)にある「Almaで有効になっている場合でも、CDIにフルテキスト利用可能として表示しない」オプションを選択します。

オプション2 - CDI電子書籍をフィルタリングする

このオプションが選択されている場合：

- CDIからの電子書籍レコードは、次のAlmaのコレクションレベルのパラメータに関係なく、Almaのポートフォリオを含むコレクションの混合検索範囲で除外されます。「CDI検索のアクティベーションステータス」、「このコレクションの一部のタイトルのみを購読」、と「Almaで有効になっている場合でも、CDIで利用可能なフルテキストとして表示しない」。
- 本の章は検索結果から除外されていません。書籍の章を非表示にする場合は、Almaのコレクションレベルのパラメータの「Almaで有効な場合でも、CDIで利用可能なフルテキストとして表示しない」を選択します。
- 電子コレクションタイプがデータベースに設定されており、ポートフォリオを持っていないAlmaのデータベースの図書レコードは、検索結果から除外されません。これは、一意の電子ブックを防止するためです。これらは表示されないため、ローカルレコードが存在する可能性は低いです。Almaのパラメータの「Almaで有効な場合でも、CDIで利用可能なフルテキストとして表示しない」が選択されていない限り、これらは発見可能なままとなります。

Almaでコレクションレベルの設定を行う方法については、Almaの電子コレクションエディタページの[CDIタブ](#)を参照してください。

Note

- このオプションは、教育機関のアクティベーションに関係なく、書籍レコードがデータベースコレクションおよびポートフォリオを含むコレクションの両方から利用できる場合（両方が同一の統合されたレコードの一部である場合）、引き続き重複を表示します。
 - この設定は、ローカルの書誌レコードには影響しません。これらは引き続きローカルのPrimoインデックスに公開されているため、以前と同様にPrimoで検出できます。
 - 重ねてRapidoも使用している場合は、このオプションを使用できます。その効果としては、上記のフィルタリングされた検索と同じですが、拡張検索オプションを使用すると、Rapidoが使用するグローバルタイトルインデックス、ポートフォリオのないコレクション、および/またはローカルレコードとして書籍を入手できる場合、重複が表示されることがあります。グローバルタイトルインデックスの書籍は抑制されません。
-

Primoの顧客向けにCDI電子書籍をフィルタリングするには、

ご使用のビューのビュー・プロパティ・マッピング・テーブルで、**excludeCdiEbooks**パラメータを作成して(**[Primoホーム]>[一般]>[マッピング テーブル]**)、**true** に設定します。詳細については、[「ビュープロパティの構成」](#)を参照してください。

Primo VE顧客の**CDI**電子書籍をフィルタリングするには以下を行ってください：

[カスタム検索プロファイルの定義] ページ (**[構成]>[検出]>[検索構成]>[検索プロファイル]**) で、**CDI**検索範囲 (セントラル・インデックスなど) を含む、各検索プロファイルで **CDI eBook**を除外オプションを選択します。詳細については、[「Primo VEの検索プロファイルの設定」](#)を参照してください。